

次期取組方針に向けて

令和7年6月20日

土岐川・庄内川の水害から命を守るための会議 協議会

○次期取組方針に向けて・・・・・・・・・・・・・・・・	1
-----------------------------	---

令和6年度フォローアップをふまえた、次期取組方針案検討に向けて

現取組項目の課題：実施状況・未着手理由の明確化

- 完了しているかが明確な項目(ハザードマップ作成等)と、継続実施することが重要である項目(防災教育・周知活動等)があるが、仕分けされていないため、進捗の程度や達成状況の評価ができていない項目がある
→数値目標や完成段階がある項目 と 継続が推奨される項目 の仕分けを行い、次期取組方針案に反映
(「完了」している項目は「見直し」の必要があれば、「見直しすること」を目標とする)
- 取組方には、「主体的に行う」・「(土岐川庄内川以外の取組状況をふまえ)情報提供や助言を行う」・「(依頼された場合に)取組に協力・参加する」等の違いがあるが、各機関がいずれに該当するか明確でなく、実施内容が曖昧となっている
(例：浸水ナビの整備、氾濫流の排除計画立案)
→取組方法の仕分けを行い、実施内容を明確にする
(本取組の対象は、土岐川・庄内川の直轄区間に関連する内容とし、主体的な取組機関を設定する)
- 項目によっては、目的や課題解決に向けたいくつかある対策手段の1つであり、地域ごとに重点を置く施策が異なる場合や、適地がない場合等も想定される
(例：まるごとまちごとハザードマップ、浸水被害軽減地区の指定)
→実施予定の機関のみフォローアップを行う(その他の機関は、取組への協力・情報提供等を適宜行う)



今年度の予定

- 実施状況や取組方、施策を実施する上での課題や他に代替する取組があるか等について、今年度、ヒアリングあるいは アンケート を実施
- 上記をふまえた次期取組項目案についても、ヒアリング あるいは アンケートにて意見聴取を行い、取組方針案として整理
- 令和6年度 フォローアップのためのアンケート結果等を踏まえ、次期取組方針案を検討する

令和6年度フォローアップをふまえた、次期取組方針案検討に向けて（2/2）

- 次期取組方針案検討に向けて、下記のスケジュールでの進行を予定
→スケジュールについては現時点の予定のため変更可能性有

令和7年7月頃 実施状況がアンケートで不明確なものは、追加アンケートorヒアリングを実施



令和7年8月頃 現在の取組・フォローアップの中で、次期取組方針案に反映すべき課題等の抽出



令和7年12月頃 抽出された課題及びアンケートorヒアリングを基に作成された次期取組方針案を構成員へ送付



令和8年2月頃 頂いたご意見等を基に修正された次期取組方針案を令和7年度 第2回命会議幹事会にて提示

令和7年7月頃に追加アンケートorヒアリングを実施予定のため
後日、日程調整等のご連絡をさせていただきますのでご協力の程よろしくお願いいたします。